

日本文学

(Japanese Literature)

担当教員

非常勤講師 瀧本 和成

科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等
人と文化	1年次 前期	講義	1.5単位	選択

【概要】

-20世紀初頭の文学- 本講義は、「明星」創刊とその時代をテーマとする。与謝野鉄幹や晶子、石川啄木、北原白秋らが活動の拠点とした文学・美術雑誌「明星」の軌跡を追いながら、その魅力や意義、果たした役割について考察する。

明治文芸が発生し、発展し、展開した時代社会を（明治空間）として把握し、その中で文学や芸術作品を鑑賞して行きたい。

【授業の一般目標】

雑誌「明星」をはじめとする文学・芸術の魅力や楽しさを享受し、社会におけるその役割や（存在）や意義について考察、併せて日本文芸の特質や基本的知識を習得することが目標。

【準備学習(予習・復習)】

講義はテーマを視野に入れ、作品鑑賞を丁寧に行いますので、作品を読んできてください。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	雑誌「明星」の特質と100号の軌跡(1)	瀧本	雑誌「明星」の位置づけと特質を把握する。
2	雑誌「明星」の特質と100号の軌跡(2)	瀧本	1900年前後(明治30年代)の雑誌「明星」の特質と近現代文学史における位置づけを把握する。
3	旧派和歌から短歌へ-東京新詩社と根岸短歌会-(1)	瀧本	作品を鑑賞し、そのうえで分析を試み、その内容を理解する。
4	旧派和歌から短歌へ-東京新詩社と根岸短歌会-(2)	瀧本	分析結果から作品の主題と作者の意図を読み取る。
5	与謝野鉄幹と正岡子規-短歌革新運動-(1)	瀧本	作品を鑑賞し、そのうえで分析を試み、その内容を理解する。
6	与謝野鉄幹と正岡子規-短歌革新運動-(2)	瀧本	作品を鑑賞し、そのうえで分析を試み、その内容を理解する。
7	与謝野鉄幹の短歌-歌集『紫』を中心に-	瀧本	作品の主題と作者の意図(との関係)を理解(認識)する。
8	与謝野晶子『みだれ髪』(1)	瀧本	作品を鑑賞し、そのうえで分析を試み、その内容を理解する。
9	与謝野晶子『みだれ髪』(2)	瀧本	作品の分析結果を踏まえて、意味づけを行い、作品読解を深める。
10	雑誌「明星」について	瀧本	作品の主題と作者の意図(との関係)を理解(認識)する。
11	石川啄木『一握の砂』(1)	瀧本	作品の分析結果を踏まえて、意味づけを行い、作品読解を深める。
12	石川啄木『一握の砂』(2)	瀧本	作品の主題と作者の意図(との関係)を理解(認識)する。
13	北原白秋『桐の花』・『邪宗門』(1)	瀧本	作品の分析結果を踏まえて、意味づけを行い、作品読解を深める。
14	北原白秋『桐の花』・『邪宗門』(2)	瀧本	作品の主題と作者の意図(との関係)を理解(認識)する。
15	総括・まとめ		

(書名)
教科書 『明治文芸館』

参考書 『明治文学史』
『大正文学史』

その他適宜指示する

(著者・編者)

上田博・瀧本和成編

上田博・瀧本和成編

上田博・瀧本和成ほか編

(発行所)

嵯峨野書院

晃洋書房

晃洋書房

【成績評価方法・基準】

定期試験の成績を主とし、これに出席等の平常点を加味して総合評価する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

質問時間：毎水曜日・昼の休憩時間に講師控室にて(事前連絡不要)。